

汽車の旅へのご案内



パフフィン・ビリーへようこそ

ダンデノン丘陵の景観を楽しむ鉄道の旅、パフフィン・ビリー鉄道をご利用いただきありがとうございます。快適で思い出に残る旅を、どうぞお楽しみください。

パフフィン・ビリーとは

パフフィン・ビリー鉄道は、遠隔地開拓のために1900年代初期にビクトリア州で建設された低コスト762ミリ・ゲージ鉄道4路線のうちの一つです。現在はベルグレーブからジェムブルックまで、景勝ダンデノン丘陵の森、シダ峡谷、農地をめぐって走っています。これは1900年12月18日開通した路線の主要部分にあたり、当時はアッパー・ファートリー・ガリーからジェムブルックを29キロにわたって結び、1953年まで運営されました。1953年に発生した地滑りで線路がふさがれ、赤字操業の末、路線廃止となりました。

しかし本路線への地元の関心は高く、パフフィン・ビリー保存協会が結成され、ビクトリア鉄道の好意と市民軍事局の支援により復興作業が始まりました。地滑り部分をバイパスして1962年にはメンジーズ・クリークまで、1965年にはエメラルドまで、1975年にはレイクサイドまで、そして1998年10月にはついにジェムブルックまで運行が再開されました。

現在のパフフィン・ビリー

物資や家畜運搬用としての利用はなくなりましたが、乗客数は飛躍的に伸びました。今日パフフィン・ビリーはオーストラリアで最も人々に親しまれている蒸気機関車であり、昔のまま保存された鉄道として世界でも有数のものです。600人以上の献身的ボランティアのおかげで、クリスマスの日を除いて連日運行されています。

通常ダイヤ運行で団体予約を受け付けており、250名様までの団体客には特別チャーター便も手配します。特別テーマでのガイドツアーのご用命も承っています。

パフフィン・ビリー鉄道の始発駅ベルグレーブは、メルボルンの東40キロ、車や長距離バスで1時間の距離に位置しています。メルボルンから電車でも約70分で、電車駅からパフフィン・ビリー鉄道の駅までは徒歩圏内です。

日帰りツアー

本鉄道は単独でも様々な体験をお楽しみいただけますが、AATキングス、オーストラリアン・パシフィック・ツアーズ、グレイライン・メルボルン、グレート・サイツといったツアー会社が毎日実施している素晴らしい日帰りツアーにも組み込まれています。

こうしたツアーでは、本鉄道に加えてメルボルン東部の主要観光地がパッケージされており、海外でも有名なフィリップアイランドのペンギンパレード、ヒールズビル・サンクチュアリ、そしてヤラバレー地区屈指のワイナリーの数々をお楽しみいただけます。

ダイニング列車

パフフィンビリーでは、歴史を感じさせる豪華仕様のダイニング車両を使い、一流のワイン&お食事をお楽しみいただく特別企画をご用意しています。連日運行の「スチーム&クイジーヌ」号ではランチを、「デボンシャー・ジャーニー」号ではアフタヌーンティーをお楽しみください。金曜日と土曜日の夕方には「ディナー・スペシャル」号が運行されます。結婚式、企業パーティー等の特別な社交の機会には、ダイニング列車の貸し切りも承っています。ご予約が必須となりますのでご了解ください。

「トーマスとの一日」

パフフィンビリーのエメラルド・タウン駅では、秋期と春期に機関車トーマスがお目見えします。勢いよく蒸気をあげるトーマスに触れ、トップハム・ハット卿に会い、パントマイムのパフォーマンスを鑑賞して機関車の旅をお楽しみください。ご予約が必須となりますのでご了解ください。

その他の情報

身体に障害のあるお客様：車椅子のお客様に対応した特別車両で、限定数の座席をご用意しています。座席に空きがあるかどうか、事前にお電話に確認してください。

喫煙パフフィン・ビリー鉄道および駅舎内では、喫煙は禁止されています。

軽食コーナー主要駅の軽食ルームではスナック、菓子類、飲み物、アイスクリーム、およびパフフィン・ビリーの歴史に関する書籍などをご用意しています。

遺失物、落とし物はベルグレーブ駅の駅長までご連絡ください。鉄道内での忘れ物は、ベルグレーブ駅の駅長に引き渡すか、その他の駅では駅員までお届けください。

時刻表鉄道の運行時刻および料金の詳細は、24時間電話サービス(61 3) 9757 0700をご利用ください。

お問い合わせ&ご予約

各種お問い合わせやご予約は、月曜～金曜の営業時間内にベルグレーブ駅事務所までご連絡ください。

電話：(61 3) 9757 0700 ファックス：(61 3) 9757 0705

Eメール：INFO@PBR.ORG.AU

PUFFING BILLY RAILWAY
P.O. Box 451, BELGRAVE 3160, AUSTRALIA.

WWW.PUFFINGBILLY.COM.AU



エメラルド観光鉄道局発行

オーストラリアで人気の蒸気機関車 クリスマス以外連日運行!

WWW.PUFFINGBILLY.COM.AU

1. BELGRAVE
2. Locomotive Depot
3. Sherbrooke Forest
4. Trestle Bridge

1. ベルグレイブ (Belgrave) 本路線の運行運営面での本部としての機能を持つ駅で、ほとんどのパフィン・ピリー機関車がここを始発駅としています。メルボルンから電車で41.8キロ、標高227.7メートルです。

2. 機関車整備場 (Locomotive Depot) ベルグレイブ駅を出発すると、機関車整備場が左手に見えてきます。大規模な整備・修理設備を整え、機関車の継続的維持管理を行います。

3. シャーブルック森林 (Sherbrooke Forest) 森林の南端が、パフィン・ピリー路線の左手、トレスル橋の脇まで広がっています。この森にはオーストラリア原産の巨木マウンテンアッシュが植生しますが、これはユーカリの一種で、花を咲かせる植物としては世界最大のものです。

4. トレスル橋 (Trestle Bridge) ビクトリア州ナショナルトラストに指定されている15スパンの有名な木橋で、モンブルク・クリークとメイン・ジェムブルック間に架けられています。全長91.4メートル、全高12.8メートルで、下方の駐車場は機関車の展望や写真撮影に人気の場所です。



5. セルビー (Selby) 左手に見えるのは1904年に開設された駅で、地元住民に交通の便を提供しました。駅名は、地元地主の名前にちなんでいます。

6. 地滑り跡 (Landslide) ここで起きた地滑りの結果、1953年に鉄道が閉鎖されることになりました。当時の線路が左手に見えます。この路線が閉鎖される前は、機関車用給水タンクがここに設置されていました。

7. 景観 (View) 汽車がメンジーズ・クリークにさしかかる手前では、右手にポートフィリップ湾までの景色が見渡せます。

8. メンジーズ・クリーク (Menzies Creek) 地名は地元で働いていた鉱夫の名前にちなんでいます。反対方向への汽車とここですれ違います。ベルグレイブから6キロ、標高303.6メートル。

9. 蒸気機関車博物館: メンジーズ・クリーク駅に隣接した博物館で、機関車や車輛、蒸気機器等、過ぎ去りし蒸気機関車時代の貴重な品々が展示されています。本博物館は現在再開発のため閉鎖中で、作業が終了し次第再オープンされる予定です。



10. 景観 (View) 晴れた日には、右手にポートフィリップ湾、アーサーズシート、ウェスタンポートまでの景色が広がります。右手下方には、メルボルン南東地区に水を提供しているカーディニア貯水池が見渡せます。

11. 景観 (View) メインロードを渡るとパラダイス渓谷に入り、のどかな農園風景が広がります。左手クレマティス駅近くでは、キウイフルーツが栽培されています。

12. クレマティス (Clematis) 元々は「パラダイス」駅と呼ばれていた、典型的な田舎駅です。駅の右手を上るとパラダイスホテルがあり、お食事や汽車ウォッチングに最適です。

13. 急傾斜 (Steep Grade) 本路線でも傾斜度の高い場所で、30メートル進むごとに標高1メートル上昇するという傾斜が約1.6キロに渡ってエメラルドまで続きます。

14. エメラルド (Emerald, 町) 本路線で一番標高の高い駅で、敷地内には車輛修理場が併設されています。構内にはピクニック施設やお手洗があります。人気イベント「トーマスの一日」の開催地でもあります。ベルグレイブから9.7キロ、標高318.5メートル。

14. EMERALD (TOWNSHIP)

15. 景観 (View) エメラルド町を過ぎたあたりから、のどかな農園風景が広がります。

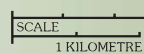
15. 景観 (View) エメラルド町を過ぎたあたりから、のどかな農園風景が広がります。

16. ノベリウス側線場 (Nobelius Siding) 左手の側線場および積荷場は、かつてノベリウス植物栽培場が運営されていた場所で、ここから国内外に向けて苗や植物が鉄道経由で出荷されていました。積荷場は改修され、結婚式や「ディナー・スペシャル」といった「ワイン&お食事」関連イベントの会場として人気を得ています。ベルグレイブから10.2キロ。



17. ノベリウス (Nobelius) かつてのノベリウス地所にちなんで名付けられた小さな田舎駅で、汽車右手にあり、ベルグレイブとジェムブルックのほぼ中間地点となります。

18. レイクサイド (Lakeside, エメラルド湖) ここは1998年にジェムブルックまで路線が再開されるまで、終着駅となっていました。汽車は通常ここで一時停



車し、乗務員が給水を行います。ピクニックおよびバーベキュー施設が隣接のエメラルド湖公園に完備され、夏には散策、水遊び、ボート漕ぎなどがお楽しみいただけます。お手洗いは駅に備えられています。ベルグレイブから13.2キロ、標高242メートル。

19. ライト (Wright) 左手に見えるのは、アボンスレー町の人々がかつて使った駅です。

20. 木橋 (Timber Bridges): ライトとコッカトゥーの間で、汽車は木橋を三度渡ります。最初はライトを過ぎてすぐの地点で小川にかかる橋で、4スパン、全長24.4メートル、全高7.6メートルです。次の橋は10スパンと大きめで、深い小峡谷に架けられており、全長61メートル、全高15.2メートルです。峡谷をしばらく進むと、10スパンの3つ目の橋がコッカトゥー・クリークにかかっているのが見えてきます。全長45.7メートル、全高4.6メートルです。コッカトゥー・クリークは、本路線ベルグレイブ〜ジェムブルック間で最も標高の低い地点で、ここから5.2キロにわたり汽車は急傾斜をのぼり、ジェムブルック近くで路線最高標高地点に達します。



21. ライト森林 (Wright Forest) 本路線は、ライトとコッカトゥー・クリークの間で自然豊かなライト森林の北側をかすめて通ります。この森にはストリンギーパークなどのユーカリの大木が植生しています。

22. コッカトゥー (Cockatoo) 元々は「コッカトゥー・クリーク」という名前であったこの駅は、地元製材所から出荷される木材の積荷地点でした。ベルグレイブから17.3キロ、標高188.7メートル。

23. フィールド (Fielder) 地主の名にちなんだ駅で、汽車の左手にあり、典型的な田舎駅の一例です。

24. 景観 (Views) 汽車がジェムブルックへと坂を上る間、線路脇の茂みの向こうには、開墾されたじゃがいも畑や山々の景観が彼方に展望できます。

25. 木橋 (Timber Bridge) シングルスパンの橋で、現在は使用されていない農園用線路の上を渡るように架けられています。橋をこえるとすぐ登り路線にはいるますが、ここは本路線内でも線路が直線に長く続く区間です。

26. ジェムブルック (Gembrook) かつては地元の木材・農産物出荷の中心として栄えていた場所です。駅と駅隣の公園には、ピクニック施設が備え付けられています。ここで汽車は通常1時間以上停車するので、帰路につく前にこの歴史的町を存分に見学していただけます。ベルグレイブから24キロ、標高311.8メートル。

26. GEMBROOK

